

＜ロシア十月社会主義革命 107 周年記念集会主催者挨拶＞	1
社会主義が求められている	
——階級対立の現在をえぐりだせ	
	藤原晃（＜活動家集団 思想運動＞常任運営委員会）
日米同盟強化・石破改憲政権の本質を徹底的に暴く	8
——正念場の改憲反対闘争をたたかい抜くために	
	高梨晃嘉（共同行動のためのかながわアクション）
革命への視座：帝国主義 対 植民地解放戦争としてのパレスチナ問題	14
——国際法、朝鮮近現代史の視点から	
	黄貴勲（在日本朝鮮社会科学者協会大阪支部）
中東における戦争について	26
——パレスチナ人民との連帯をめぐる政治的・経済的・イデオロギ-的諸問題	
	ギリシャ共産党中央委員会国際関係部 【訳＝杉本芳夫】
共産主義インターナショナル、その解散とこんにちのコミュニストの国際的闘い	44
——世界組織の復活に向けての明確な理論化を	
	「共産主義組織」国際委員会 【訳＝杉本芳夫】
新自由主義は、深刻な危機のなかで終焉を迎えようとしている	66
——平和的で資本主義的な「出口」はない	
	ジョン・スミス（経済学者） 【訳＝鄭玄美】
在日朝鮮人から見た日本国憲法の成立と現在	70
——憲法改悪反対運動に求められる歴史的・国際的な視座	
	李泰一（朝鮮大学校政治経済学部学部長）
本誌前号＜現代中国の経済分析＞評注	83
	山下勇男（社会主義理論研究）
編集後記	90